

異常気象時通行規制区間及び規制基準の見直し
～規制区間の解除（緩和）～

令和5年度 道路防災対策等に関する技術検討会
現地確認 結果

-
1. 実施区間
 2. 実施概要
 3. 区間の概要
 4. 現地確認
 5. まとめ

1. 実施区間

路線名	位置	延長【km】	(現)基準雨量区分	最大経験雨量	(新)基準雨量区分
一般国道 308号	東大阪市東豊浦	1.6	基準170mm	194mm	基準190mm

2. 実施概要

1. 実施日時 : 令和5年9月7日(木)15時～17時

2. 現地確認者 : 近畿大学 河井教授
関西大学 小山教授
大阪公立大学 吉田准教授

3. 対象路線 : 一般国道 308号

4. 現地確認ルート :



3. 区間の概要

1. 異常気象時通行規制区間の概要

- 路線名 : 一般国道 308号
- 対象区間 : 東大阪市東豊浦(延長1.6km)
- 交通量 : 2,305台/24h(出典:令和3年度道路交通センサス)(枚岡停車場線~旧170号)
- 規制基準 : 通行止め連続雨量170mm(通行注意120mm)
- 指定年度 : 昭和46年度

2. 過去の雨量履歴及び災害履歴

降雨日時	連続雨量	災害履歴
H30年 7月 5日 17時 ~ 6日 20時	194mm	災害なし

※上記以下の降雨でも過去10年間、災害履歴なし

3. 過去の最大連続雨量と基準の見直し

降雨日時	最大連続雨量	見直し基準雨量
H30年 7月 5日 17時 ~ 6日 20時	194mm	190mm

※雨量観測所 : 枚岡(観測所からの距離 平均0.9km【最長1.5km、最短0.3km】)

3. 区間の概要

6. 道路防災点検結果(H27点検)



4. 現地確認

現地状況写真

Y007A02I 対策済箇所への対策状況の確認



5. まとめ

(1) 現状は要対策箇所がない

(2) 記録的短時間大雨時の点検

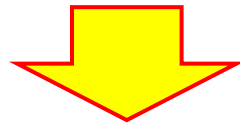
⇒ 日常点検に加えて短時間降雨があった場合は巡視点検を行っていく。

(3) 垂れ下がった樹木、土砂溜の土砂について

⇒ 定期的に撤去していく。

(4) 構造物附近の水処理について

⇒ 必要に応じて水抜きパイプを設置する等対応していく。



点検をしっかりやるということを前提として

通行規制基準雨量の緩和を実施